

# 編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
27-219	高等学校	外国語科	コミュニケーション英語 II	
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		
183・第一	コ II・349	Vivid English Communication II NEW EDITION		

1．編修の基本方針		
<p>本書は、教育基本法第2条に示す教育の目標を達成するために、下記のような基本方針に基づいて編修した。</p> <p>(1) 各レッスンの題材は、生徒の興味や関心に適合するよう、生徒の日常的な次元に接点を置くものを中心に選定した。</p> <p>(2) 「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」を有機的に関連づけ総合的に学習できるよう、各レッスンの本文を手がかりに、それと連携したさまざまな活動の場を提供する構成とした。</p> <p>(3) 各レッスンのそれぞれのパートは、左ページに本文とその内容に関する活動、右ページに本文に出現する言語材料に関する活動を配置し、学習の便をはかった。</p> <p>(4) 設問等の指示を日本語と英語で併記したり、聞いたり読んだりした内容を英語で答える問題を積極的に設けることにより、生徒が英語に触れ、英語を積極的に発する場を豊富に設けた。</p> <p>(5) 「コミュニケーション英語 I」で既習の言語材料についても復習として取り上げ、その定着をはかった。</p>		
2．対照表		
図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
Lesson 1 Pictograms Useful Signs on Streets	街中にある標識の特徴を考えさせる(第1号)。 社会をより便利で安全にしてきた標識の意味を理解し、それを通じて社会発展に寄与できるように配慮した(第3号)。 世界共通の標識を知ること、国際社会発展につながりうる態度を養えるように配慮した(第5号)。	p.10-15 p.10-15 p.10-15
Lesson 2 Fun with Pakkun	英語学習に必要なことについて考えさせる(第1号)。 来日以来、さまざまな職業を経験してきたパಕ್ಕンの来歴と、生徒自身が英語の能力を伸ばすためのメッセージを掲載した(第2号)。 母国のみならず他国である日本の文化や社会も尊重しているパಕ್ಕンの態度を知る(第5号)。	p.20-25 p.20-25 p.20-25
Lesson 3 Origami Is Not Just a Piece of Paper!	折り紙の歴史について知る(第1号)。 折り紙がさまざまな分野で利用されていることを知り、折り紙の可能性と創造性を知る(第2号)。 我が国の伝統的な遊びである折り紙が世界でも同様に発展してきたことを紹介した(第5号)。	p.32-37 p.32-37 p.32-37
Lesson 4 Numbers Talk	幸運な数字や不吉な数字が国や文化によって異なることを知る(第1号)。 日本語における言葉遊びのみならず、世界各国における言葉遊びや幸運・不吉な数字を学ぶことで、異文化理解や他国尊重の態度を養えるように配慮した(第5号)。	p.44-51 p.44-51

Lesson 5 The Doctor in the Stomach	内視鏡技術の進歩を取り上げて科学的に探求させる場とした(第1号)。 医療従事者の勤労により, 私たちが健康で豊かな生活を送れていることを知る(第2号)。 私たちの生命が内視鏡技術の発展により守られていることを知る(第4号)。	p.56-63 p.56-63 p.56-63
Lesson 6 Nature for the Next Generation	小笠原諸島の自然保護について主体的に考え, 自然保護活動が発展するように取り組む態度を養う(第3号)。 世界遺産登録された小笠原諸島の自然保護に関する内容を取り上げた(第4号)。 我が国の歴史的な領土である小笠原諸島をより発展させるように取り組む態度を養う(第5号)。	p.72-81 p.72-81 p.72-81
Lesson 7 A Young Man in the Sea Who Made a Change	ジョン万次郎の活躍を知り, 日本人の英語学習について考える場を提供した(第1号)。 ジョン万次郎が自らの経験をもとに, 近代日本の発展のために尽力したことを知る(第3号)。 ジョン万次郎にとってだけでなく私たちにとってなおさら, 英語が日本と世界の架け橋になることを知り, 国際社会の発展に欠かせないものであることを認識させる(第5号)。	p.86-93 p.86-93 p.86-93
Lesson 8 Streetcars in the 21st Century	日本における路面電車の歴史を知る(第1号)。 路面電車が日本社会の今後の発展に寄与する可能性を知る(第3号)。 環境への負荷が少ない公共交通手段である路面電車を取り上げた(第4号)。	p.100-107 p.100-107 p.100-107
Lesson 9 The Challenge of Disarmament	世界では今なお紛争や武力衝突が起こっている事実を知る(第1号)。 世界平和のために献身的かつ主体的に活動を続ける瀬谷ルミ子氏の姿勢を知る(第3号)。 アフガニスタン等の他国で武装解除に携わり, 国際平和に貢献している瀬谷ルミ子氏を取り上げた(第5号)。	p.112-119 p.112-119 p.112-119
Lesson 10 Inventing Innovative Things for Society	デザインが私たちの生活に及ぼす好影響を知る(第1号)。 私たちの生活をより豊かにするために, よりよいインダストリアルデザインを追求した榮久庵憲司氏の仕事に取り組む態度を知る(第2号)。 原爆投下後の広島や海外のインダストリアルデザインに影響を受けた氏の来歴を知り, 平和と海外の文化・社会に目を向けるきっかけを提供した(第5号)。	p.124-133 p.124-133 p.124-133
Reading 1 The Safe	ストーリーを鑑賞することで豊かな情操を培う(第1号)。 金庫破り稼業から足を洗った主人公が再び金庫破りをしたことと, それを見て見ぬふりをした刑事の態度を読み解くことで, 個人および社会の正義について考える(第2号・第3号)。	p.138-148 p.138-148
Reading 2 The Joker	ストーリーを鑑賞することで豊かな情操を培う。悪ふざけ好きの男が最後にしかけたジョークとその結果を味わう(第1号)。	p.150-158

### 3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

- ・学校教育法第51条1号「国家及び社会の形成者として必要な資質を養うこと」, また, 第3号「社会について, 広く深い理解と健全な批判力を養い, 社会の発展に寄与する態度を養うこと」等の規定を踏まえ, 各レッスンで紹介された人物や事象について, 自分の立場であらためて考え, 自らの考えや意見を表明する場である Activity Plus を各課末に設けた。

# 編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
27-219	高等学校	外国語科	コミュニケーション英語 II	
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		
183・第一	コ II・349	Vivid English Communication II NEW EDITION		

## 1. 編修上特に意を用いた点や特色

- (1) 積極的に英語を学び、コミュニケーションをはかろうとする態度を育成し、英語による言語活動を行うことが授業の中心になるよう配慮した。
- ・設問の指示文などを日本語と英語で併記した。
  - ・各レッスンには、側注部や Listen & Answer に英問を設置し、本文内容について英語で答える場を豊富に設けた。
- (2) 「聞く」「読む」「話す」「書く」の四領域が総合的かつ統合的に育成されるように、各レッスンの構成を次のようにした。
- ・冒頭に、各レッスンの本文内容に関する語句や表現をチェックする Get Ready と、本文内容やテーマに関する会話を聞く Listen Up を設けた。本文の学習に入る前に、題材内容へのスキーマを活性化させることも意図した。
  - ・Listen Up は、英語の音声の特徴を含む箇所、内容上重要な箇所、話者の意見や感想を含む箇所を聞いて書き取る練習としたが、話者の意見や感想を含む箇所は生徒自身のそれを答えることも可能である。
  - ・本文は、内容のまとめりごとに概要や要点をとらえやすいように、Lesson 1～3 は 3 つの Part に、Lesson 4～10 は 4 つの Part に分割した。各 Part は、左ページを本文を中心としたページに、右ページを本文で出現する言語材料を中心としたページにした。
  - ・各レッスンの言語活動の中心・源泉となる本文の内容は、生徒の興味や関心に適合するよう、生徒の日常的な次元に接点を置くものを中心とした。
  - ・本文の側注部に配置した設問は、本文で得た内容について、口頭であるいは書くことによって答えることを意図した。
  - ・各 Part の右ページは、語や連語をまとめた Words & Phrases、文構造や文法事項をまとめた Grammar、それらの練習問題である Exercises からなる。
  - ・課末の Reproduction は、本文で得た内容のまとめとして、要約を表形式などで完成させる問題とした。
  - ・Reproduction に続いて、Keys to Reading か Sounds を置いた。Keys to Reading は読みの視点に関するまとめであり、Sounds は英語の音声上の特徴をまとめたものである。
  - ・各レッスンの最後に置いた Activity Plus は、各レッスンの仕上げとして、本文で得た内容に基づいて自身の考えを書いたり話したりする活動である。
  - ・冒頭ページや本文ページには、写真や図版を大胆に配置した。内容の理解を補助するためだけでなく、それらが言語活動の中で積極的に用いられることも期待した。
- (3) 「コミュニケーション英語 I」の言語材料も復習的に取り上げた。言語材料を言語活動と関連づけて練習する場を豊富に提供した。
- ・関係代名詞の非制限用法を導入する前に「コミュニケーション英語 I」で既習の関係代名詞の制限用法を置くなど、既習事項の復習と新出事項の段階的な導入に意を用いた。
  - ・Focus on Grammar を 4 箇所設け、それぞれの箇所までに出現した文構造・文法事項のまとめとその練習問題を設置した。
- (4) 「言語の使用場面」と「言語の働き」を有機的に結びつけた練習を特に意識した活動として、「Listen & Speak」を付録的に設置した。

## 2. 対照表

図書の構成・内容		学習指導要領の内容	該当箇所	配当 時数
Lesson 1	Listen Up  本文 Part冒頭リード文・側注部の英 問, Listen & Answer Words & Phrases, Exercises  Grammar, Exercises  Reproduction Keys to Reading Activity Plus	(1)のア, (1)のウ, (1)の工, (2) のア, (2)のウ (1)のイ, (2)のイ, (2)のウ (1)のウ, (1)の工  英語に関する各科目に共通する 内容等2のアの(ア)(イ) 英語に関する各科目に共通する 内容等2のイ, ウ (1)の工 (2)のイ (1)のウ, (1)の工, (2)のア, (2) の工, 英語に関する各科目に共 通する内容等1の[言語の使用場 面]および[言語の働き]	p.9  p.10・12・14 p.10・12・14  p.11・13・15 p.11・13・15  p.16 p.16 p.17	9
Lesson 2	Listen Up  本文 Part冒頭リード文・側注部の英 問, Listen & Answer Words & Phrases, Exercises  Grammar, Exercises  Reproduction Sounds Activity Plus	(1)のア, (1)のウ, (1)の工, (2) のア, (2)のウ (1)のイ, (2)のイ, (2)のウ (1)のウ, (1)の工  英語に関する各科目に共通する 内容等2のアの(ア)(イ) 英語に関する各科目に共通する 内容等2のイ, ウ (1)の工 (2)のア (1)のウ, (1)の工, (2)のア, (2) の工, 英語に関する各科目に共 通する内容等1の[言語の使用場 面]および[言語の働き]	p.19  p.20・22・24 p.20・22・24  p.21・23・25 p.21・23・25  p.26 p.26 p.27	9
Lesson 3	Listen Up  本文 Part冒頭リード文・側注部の英 問, Listen & Answer Words & Phrases, Exercises  Grammar, Exercises  Reproduction Keys to Reading Activity Plus	(1)のア, (1)のウ, (1)の工, (2) のア, (2)のウ (1)のイ, (2)のイ, (2)のウ (1)のウ, (1)の工  英語に関する各科目に共通する 内容等2のアの(ア)(イ) 英語に関する各科目に共通する 内容等2のイ, ウ (1)の工 (2)のイ (1)のウ, (1)の工, (2)のア, (2) の工, 英語に関する各科目に共 通する内容等1の[言語の使用場 面]および[言語の働き]	p.31  p.32・34・36 p.32・34・36  p.33・35・37 p.33・35・37  p.38 p.38 p.39	9
Focus on Grammar 1		英語に関する各科目に共通する 内容等2のイ, ウ	p.40~41	2
Lesson 4	Listen Up	(1)のア, (1)のウ, (1)の工, (2) のア, (2)のウ	p.43	10

	本文	(1)のイ, (2)のイ, (2)のウ	p.44・46・48・50	
	Part冒頭リード文・側注部の英問, Listen & Answer Words & Phrases, Exercises	(1)のウ, (1)のエ 英語に関する各科目に共通する内容等2のアの(ア)(イ)	p.44・46・48・50 p.45・47・49・51	
	Grammar, Exercises	英語に関する各科目に共通する内容等2のイ, ウ	p.45・47・49・51	
	Reproduction Keys to Reading Activity Plus	(1)のエ (1)のイ, (2)のイ (1)のウ, (1)のエ, (2)のア, (2)のエ, 英語に関する各科目に共通する内容等1の[言語の使用場面]および[言語の働き]	p.52 p.52 p.53	
Lesson 5	Listen Up	(1)のア, (1)のウ, (1)のエ, (2)のア, (2)のウ	p.55	
	本文	(1)のイ, (2)のイ, (2)のウ	p.56・58・60・62	
	Part冒頭リード文・側注部の英問, Listen & Answer Words & Phrases, Exercises	(1)のウ, (1)のエ 英語に関する各科目に共通する内容等2のアの(ア)(イ)	p.56・58・60・62 p.57・59・61・63	
	Grammar, Exercises	英語に関する各科目に共通する内容等2のイ, ウ	p.57・59・61・63	10
	Reproduction Sounds Activity Plus	(1)のエ (2)のア (1)のウ, (1)のエ, (2)のア, (2)のエ, 英語に関する各科目に共通する内容等1の[言語の使用場面]および[言語の働き]	p.64 p.64 p.65	
Focus on Grammar 2		英語に関する各科目に共通する内容等2のイ, ウ	p.66 ~ 67	2
Lesson 6	Listen Up	(1)のア, (1)のウ, (1)のエ, (2)のア, (2)のウ	p.71	
	本文	(1)のイ, (2)のイ, (2)のウ	p.72・74・78・80	
	Part冒頭リード文・側注部の英問, Listen & Answer Words & Phrases, Exercises	(1)のウ, (1)のエ 英語に関する各科目に共通する内容等2のアの(ア)(イ)	p.72・74・78・80 p.73・75・79・81	
	Grammar, Exercises	英語に関する各科目に共通する内容等2のイ, ウ	p.73・75・79・81	10
	Reproduction Keys to Reading Activity Plus	(1)のエ (2)のイ (1)のウ, (1)のエ, (2)のア, (2)のエ, 英語に関する各科目に共通する内容等1の[言語の使用場面]および[言語の働き]	p.82 p.82 p.83	
Lesson 7	Listen Up	(1)のア, (1)のウ, (1)のエ, (2)のア, (2)のウ	p.85	
	本文	(1)のイ, (2)のイ, (2)のウ	p.86・88・90・92	10

	Part冒頭リード文・側注部の英問, Listen & Answer Words & Phrases, Exercises  Grammar, Exercises  Reproduction Keys to Reading Activity Plus	(1)のウ, (1)のエ  英語に関する各科目に共通する内容等2のアの(ア)(イ) 英語に関する各科目に共通する内容等2のイ, ウ (1)のエ (2)のイ, (2)のウ (1)のウ, (1)のエ, (2)のア, (2)のエ, 英語に関する各科目に共通する内容等1の[言語の使用場面]および[言語の働き]	p.86・88・90・92 p.87・89・91・93 p.87・89・91・93 p.94 p.94 p.95	
Focus on Grammar 3		英語に関する各科目に共通する内容等2のイ, ウ	p.96 ~ 97	2
Lesson 8	Listen Up  本文  Part冒頭リード文・側注部の英問, Listen & Answer Words & Phrases, Exercises  Grammar, Exercises  Reproduction Sounds Activity Plus	(1)のア, (1)のウ, (1)のエ, (2)のア, (2)のウ (1)のイ, (2)のイ, (2)のウ  (1)のウ, (1)のエ  英語に関する各科目に共通する内容等2のアの(ア)(イ) 英語に関する各科目に共通する内容等2のイ, ウ (1)のエ (2)のア (1)のウ, (1)のエ, (2)のア, (2)のエ, 英語に関する各科目に共通する内容等1の[言語の使用場面]および[言語の働き]	p.99  p.100・102・104・106 p.100・102・104・106 p.101・103・105・107 p.101・103・105・107 p.108 p.108 p.109	10
Lesson 9	Listen Up  本文  Part冒頭リード文・側注部の英問, Listen & Answer Words & Phrases, Exercises  Grammar, Exercises  Reproduction Sounds Activity Plus	(1)のア, (1)のウ, (1)のエ, (2)のア, (2)のウ (1)のイ, (2)のイ, (2)のウ  (1)のウ, (1)のエ  英語に関する各科目に共通する内容等2のアの(ア)(イ) 英語に関する各科目に共通する内容等2のイ, ウ (1)のエ (2)のア (1)のウ, (1)のエ, (2)のア, (2)のエ, 英語に関する各科目に共通する内容等1の[言語の使用場面]および[言語の働き]	p.111  p.112・114・116・118 p.112・114・116・118 p.113・115・117・119 p.113・115・117・119 p.120 p.120 p.121	10
Lesson 10	Listen Up  本文  Part冒頭リード文・側注部の英問, Listen & Answer	(1)のア, (1)のウ, (1)のエ, (2)のア, (2)のウ (1)のイ, (2)のイ, (2)のウ  (1)のウ, (1)のエ	p.123  p.124・126・130・132 p.124・126・130・132	10

Words & Phrases , Exercises	英語に関する各科目に共通する 内容等2のアの(ア)(イ)	p.125・127・ 131・133	
Grammar , Exercises	英語に関する各科目に共通する 内容等2のイ , ウ	p.125・127・ 131・133	
Reproduction	(1)の工	p.134	
Keys to Reading	(2)のイ	p.134	
Activity Plus	(1)のウ , (1)の工 , (2)のア , (2) の工 , 英語に関する各科目に共 通する内容等1の[言語の使用場 面]および[言語の働き]	p.135	
Focus on Grammar 4	英語に関する各科目に共通する 内容等2のイ , ウ	p.136 ~ 137	2
Reading 1 本文 Reproduction Over to You	(1)のイ , (2)のイ , (2)のウ (1)の工 (1)のウ , (1)の工	p.138 ~ 148 p.149 p.149	10
Reading 2 本文 Reproduction Over to You	(1)のイ , (2)のイ , (2)のウ (1)の工 (1)のウ , (1)の工	p.150 ~ 158 p.159 p.159	10
Listen & Speak 1	(1)のア , (1)のイ , (2)のア , 英語 に関する各科目に共通する内容 等1の[言語の使用場面]および [言語の働き]	p.160 ~ 161	3
Listen & Speak 2	(1)のア , (1)のイ , (2)のア , 英語 に関する各科目に共通する内容 等1の[言語の使用場面]および [言語の働き]	p.162 ~ 163	3
Listen & Speak 3	(1)のア , (1)のイ , (2)のア , 英語 に関する各科目に共通する内容 等1の[言語の使用場面]および [言語の働き]	p.164 ~ 165	3
Listen & Speak 4	(1)のア , (1)のイ , (2)のア , 英語 に関する各科目に共通する内容 等1の[言語の使用場面]および [言語の働き]	p.166 ~ 167	3
Listen & Speak 5	(1)のア , (1)のイ , (2)のア , 英語 に関する各科目に共通する内容 等1の[言語の使用場面]および [言語の働き]	p.168 ~ 169	3
List of Phrases	英語に関する各科目に共通する 内容等2のア	p.170 ~ 171	
List of Words	英語に関する各科目に共通する 内容等2のア	p.172 ~ 176	
		計	140